

Mail 12.x 13.x の設定確認方法

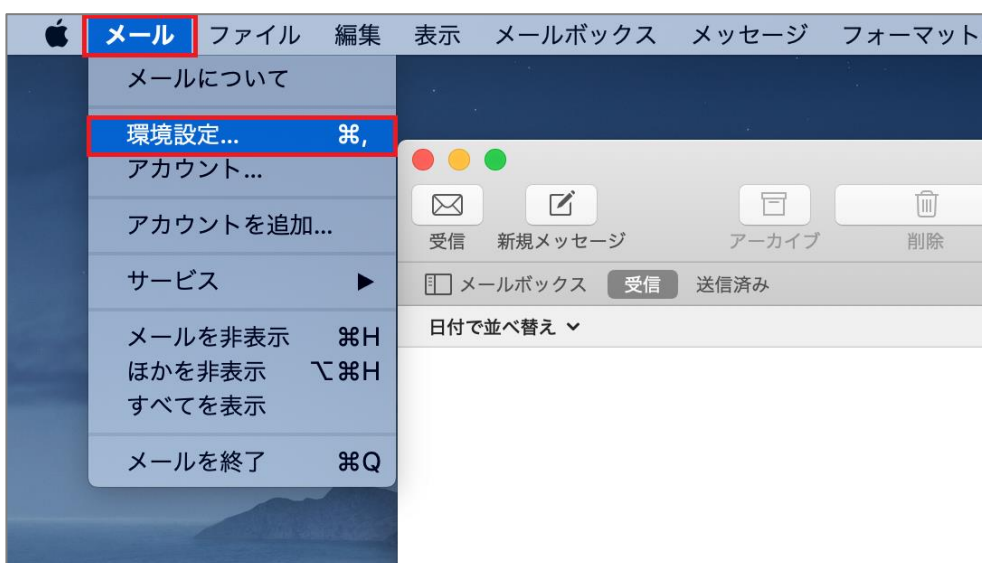
1. Mail の起動

「Mail」を起動します。

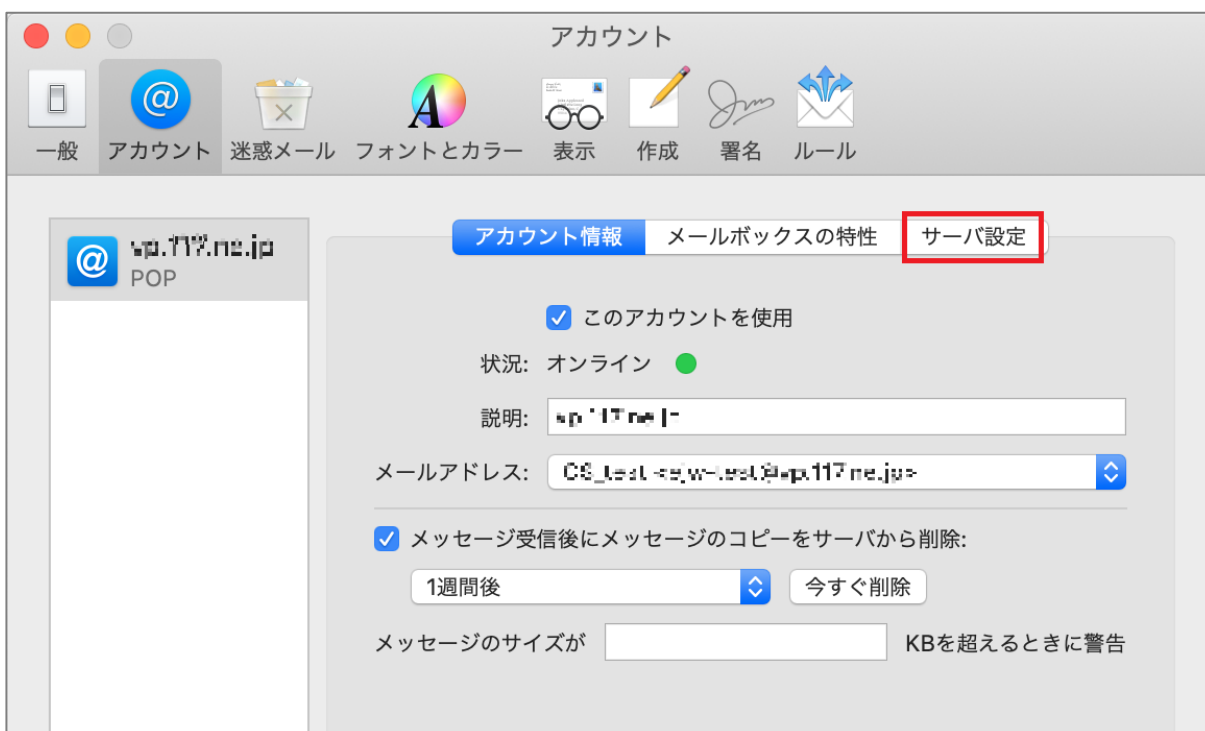


2. 環境設定

「受信トレイ」画面が表示されましたら、メニューバーの [メール] から [環境設定] をクリックします。



「アカウント」画面が表示されましたら、[サーバ設定] をクリックします。



3.受信用メールサーバ

「受信用メールサーバ(POP)」の項目が間違いないことを確認します。

アカウント

一般 アカウント 迷惑メール フォントとカラー 表示 作成 署名 ルール

アカウント情報 メールボックスの特性 **サーバ設定**

受信用メールサーバ (POP)

ユーザ名: お客様のメールアドレス

パスワード: ●●●●●●

ホスト名: vp.117.ne.jp

接続設定を自動的に管理

ポート: 110 TLS/SSLを使用

認証: パスワード

POPの詳細設定

送信用メールサーバ (SMTP)

アカウント: vp.117.ne.jp

ユーザ名: sim-test@vp.117.ne.jp

パスワード: ●●●●●●

ホスト名: smtp.117.ne.jp

接続設定を自動的に管理

保存

ユーザ名	お客様のメールアドレス
パスワード	メールパスワード
ホスト名	アカウント登録証記載の POP サーバ名
接続設定を自動的に管理	チェックを外します
ポート	110
TLS/SSL を使用	チェックを外します
認証	パスワード

確認が終わりましたら [POP の詳細設定] をクリックします。

「POPの詳細設定」画面が表示されましたら各項目が間違いないことを確認し [OK] をクリックします。

TLS証明書: なし

セキュリティ保護されていない認証を許可

OK

TLS 証明書	なし
セキュリティ保護されていない認証を許可	チェック

4.送信用メールサーバ

「送信用メールサーバ(SMTP)」の項目の [接続設定を自動的に管理] のチェックを外し、[アカウント] の右側にあるプルダウンをクリックします。

アカウント

一般 アカウント 迷惑メール フォントとカラー 表示 作成 署名 ルール

アカウント情報 メールボックスの特性 **サーバ設定**

受信メールサーバ (POP)

ユーザ名:

パスワード:

ホスト名:

接続設定を自動的に管理

ポート: TLS/SSLを使用

認証:

POPの詳細設定

送信用メールサーバ (SMTP)

アカウント:

ユーザ名:

パスワード:

ホスト名:

接続設定を自動的に管理

ポート: TLS/SSLを使用

認証:

[SMTP サーバリストを編集...] をクリックします。

「サーバ設定」タブの項目が間違いないことを確認し [OK] をクリックします。

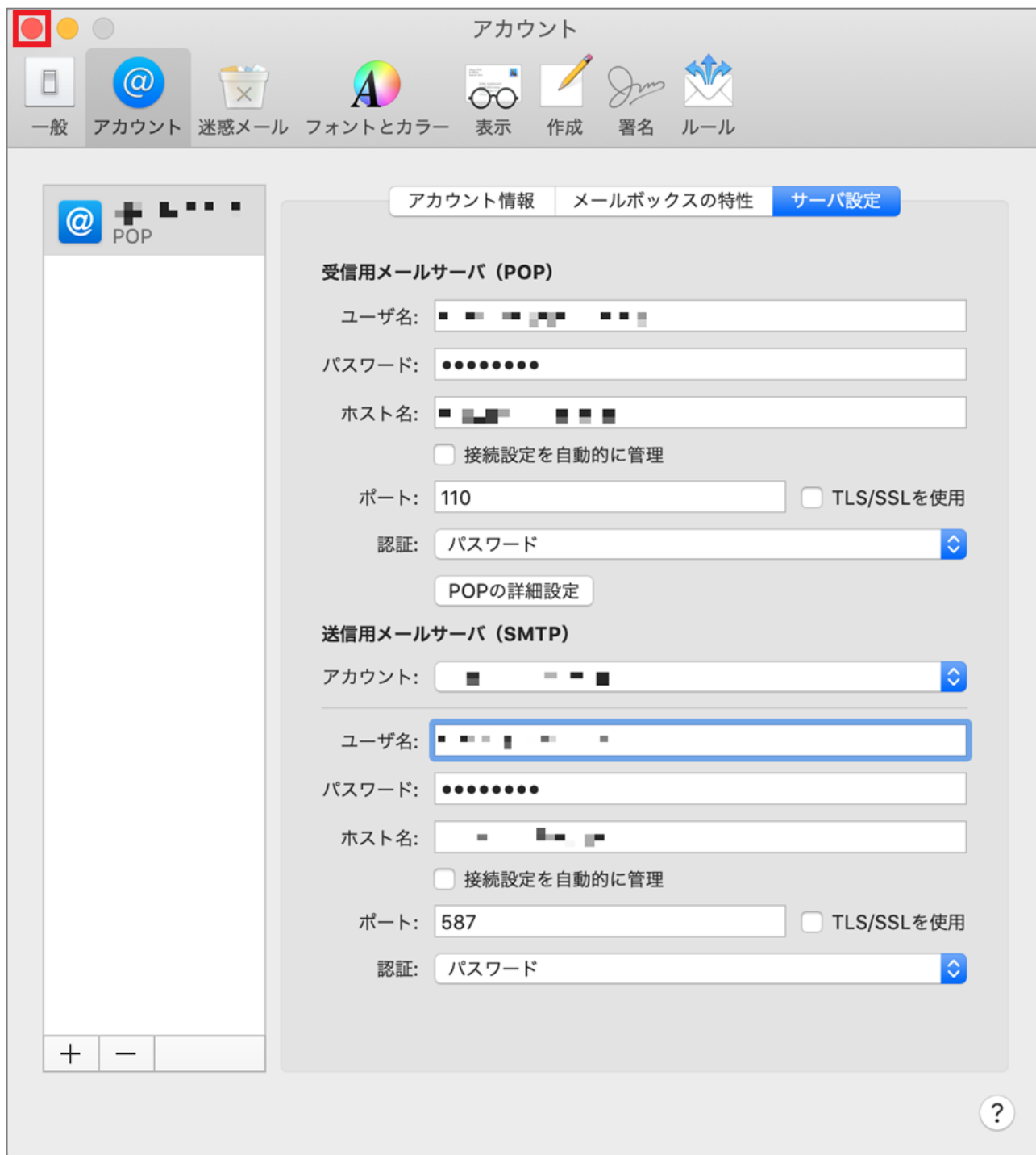
ユーザ名	お客様のメールアドレス
パスワード	メールパスワード
ホスト名	アカウント登録証記載の SMTP サーバ名
接続設定を自動的に管理	チェックを外します
ポート	587
TLS/SSL を使用	チェックを外します
認証	パスワード

[詳細] タブをクリックします。各項目が間違いないことを確認し [OK] をクリックします。

The screenshot shows a configuration window with a table at the top and a 'Server Settings' section below. The table has columns for '説明' (Description), 'サーバ名' (Server Name), and '使用しているアカウント' (Account in Use). The first row contains 'es.112.rug.jp', 'eswmp.112.rug.jp', and 'wp.112.rug.jp'. Below the table are '+' and '-' buttons. The 'Server Settings' section has a 'サーバ設定' label and a '詳細' (Details) button. Underneath, there is a 'TLS証明書:' label followed by a dropdown menu showing 'なし' (None). Below the dropdown is a checked checkbox labeled 'セキュリティ保護されていない認証を許可' (Allow authentication not protected by security). At the bottom, there are buttons for '?', 'キャンセル' (Cancel), and 'OK'.

TLS 証明書	なし
セキュリティ保護されていない認証を許可	チェック

画面左上の [●] をクリックし、設定を保存します。



以上で設定完了となります。